

科目シラバス

教科名	国語	科目名	国語総合	系 列	年次	単位数
				共通履修	1	4
科目の概要	国語によって伝え合う力を高めることを重視し、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」のそれぞれの領域や言語事項との関連に配慮しながら、有機的に指導することによって、総合的な国語力を身につけさせることをめざす。					
目標	「自分で考える」力をつけさせることを重視し、ことばを使って論理的に考える方法を、具体的に習得させる。					
使用教材	『標準 国語総合』（第一学習社）					
学習計画および学習内容						
1 学期	現代文：「とんかつ」「羅生門」 随想、小説の読み方の基礎を学ぶ。 古文：「児のそら寝」歴史的仮名遣いの復習、品詞、動詞の活用					
2 学期	現代文：「詩・短歌・俳句」他 韻文の読み方の学習 古文：「徒然草」他 初級文語文法・動詞・形容詞・形容動詞の活用 漢文：訓読の基礎と知識、名言					
3 学期	現代文：「卒業ホームラン」「水の東西」他 古文：「伊勢物語」「竹取日記」他 漢文：故事成語「矛盾」他 訓読の復習、訓点、書き下し文					
成績 評価	考查点を 80 パーセント、平常点を 20 パーセントとして成績を算出する。					
メッセージ	まずは、自分自身でしっかり読み、書いてある内容を理解しようとしてください。筆者はさまざまなテクニックを使って読者に語りかけてきています。その文章にこめられたメッセージ（＝主張）を論理的に読み解くことが一年間の国語学習の目標です。					

科目シラバス

教科名	国語	科目名	現代文A	系 列	年次	単位数
				共通履修	2	2
科目の概要	小説・評論・韻文とさまざまなジャンルの文章を取り上げ、作者・筆者の主張を読みとる。また、それに対して、自分なりに考えを深め、それを表現する方法を学ぶ。					
目標	文章読解のための基本ルールを学び、文章を確実に読解する基礎的な力を養う。特に、筆者の主張がどのように書かれているかに着目して読解を進める。					
使用教材	現代文A（東京書籍）					
学習計画および学習内容						
1学期	随想「さくらさくらさくら」 小説「みどりのゆび」 詩					
2学期	評論「塩一トンの読書」 小説「山月記」 小説「藤野先生」					
3学期	評論「『おのずから』を感じ取る」 小説「こころ」					
成績評価	補助プリント ノート 鑑賞文 小テスト 定期考査					
メッセージ	小説・評論・韻文とさまざまなジャンルの文章に触れ、総合的な文章読解力を養って欲しいと思います。 また、文章を書く力を養い、表現力を高めて欲しいと思います。					

科目選択用シラバス

教科名	国語	科目名	古典B	系列	年次	単位数								
				人文・理数	2	2								
科目の概要	1年次の「国語総合」で学んだ古典分野の学習内容をさらに発展させた内容を学習する。古文分野だけでなく、漢文も基本から徹底的に学習する。文法もかなり深く学習する。													
目標	1年次よりも高度な古典分野の知識の習得を目指し、2年次では主に文法事項の徹底マスター（文語文法、漢文）を目指す。													
使用教材	大修館「新編古典B」、古語辞典（選択者は必ず用意すること。）													
学習計画および学習内容														
1学期	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">『今昔物語集』</td> <td rowspan="3" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">古文</td> </tr> <tr> <td>『徒然草』</td> </tr> <tr> <td>『伊勢物語』</td> </tr> <tr> <td>故事成語</td> <td></td> <td>…… 漢文</td> </tr> </table>						『今昔物語集』	}	古文	『徒然草』	『伊勢物語』	故事成語		…… 漢文
『今昔物語集』	}	古文												
『徒然草』														
『伊勢物語』														
故事成語		…… 漢文												
2学期	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">『更級日記』</td> <td rowspan="3" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">古文</td> </tr> <tr> <td>『源氏物語』</td> </tr> <tr> <td>「鴻門の会」「四面楚歌」……漢文</td> </tr> </table>						『更級日記』	}	古文	『源氏物語』	「鴻門の会」「四面楚歌」……漢文			
『更級日記』	}	古文												
『源氏物語』														
「鴻門の会」「四面楚歌」……漢文														
3学期	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">『平家物語』</td> <td></td> <td>……古文</td> </tr> <tr> <td>漢詩</td> <td rowspan="3" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">漢文</td> </tr> <tr> <td>「竹里館」</td> </tr> <tr> <td>「送友人」など数編</td> </tr> </table>						『平家物語』		……古文	漢詩	}	漢文	「竹里館」	「送友人」など数編
『平家物語』		……古文												
漢詩	}	漢文												
「竹里館」														
「送友人」など数編														
成績評価	各考查点（80％）に宿題や小テスト等の平常点（20％）を加味して評価する。													
メッセージ	大学入試に古典が必要な生徒を対象に授業を進めます。かなり厳しい授業になることが予想されます。予習・復習は当然欠かせません。古語辞典も必携です。2年次で選択すると3年次も必ず選択しなくてはなりませんので注意して選択すること。													

科目選択用シラバス

教科名	国語	科目名	古典	系列	年次	単位数					
				人文・理数	3	2					
科目の概要	2年次の「古典」の完成編。できるだけ多くの文章を読み、読解力を高めるトレーニングをします。										
目標	より高度な古典分野の読解力の完全習得をめざし、3年次では既習文法事項を駆使して、古文・漢文の読解力を徹底して鍛えます。2年次よりも難易度の高い問題に対応できる力の習得をめざします。										
使用教材	大修館「精選古典」、古語辞典										
学習計画および学習内容											
1学期	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; vertical-align: middle;">『方丈記』 『平家物語』 「桃夭」「行行重行行」他</td> <td style="width: 5%; text-align: center; vertical-align: middle;">}</td> <td style="width: 15%; vertical-align: middle;">古文</td> <td style="width: 15%; vertical-align: middle;">… 漢詩</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> </table>						『方丈記』 『平家物語』 「桃夭」「行行重行行」他	}	古文	… 漢詩	
『方丈記』 『平家物語』 「桃夭」「行行重行行」他	}	古文	… 漢詩								
2学期	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; vertical-align: middle;">『大鏡』 『紫式部日記』 『源氏物語』 『長安何如日遠』他</td> <td style="width: 5%; text-align: center; vertical-align: middle;">}</td> <td style="width: 15%; vertical-align: middle;">古文</td> <td style="width: 15%; vertical-align: middle;">……漢文</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> </table>						『大鏡』 『紫式部日記』 『源氏物語』 『長安何如日遠』他	}	古文	……漢文	
『大鏡』 『紫式部日記』 『源氏物語』 『長安何如日遠』他	}	古文	……漢文								
3学期	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; vertical-align: middle;">『玉勝間』 『使命』『無為』他</td> <td style="width: 5%;"></td> <td style="width: 15%; vertical-align: middle;">……古文</td> <td style="width: 15%; vertical-align: middle;">……漢文</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> </table>						『玉勝間』 『使命』『無為』他		……古文	……漢文	
『玉勝間』 『使命』『無為』他		……古文	……漢文								
成績評価	各考查点（80％）に宿題や小テスト等の平常点（20％）を加味して評価する。										
メッセージ	大学入試に古典が必要な生徒を対象に授業を進めます。実際の大学入試問題にも多くあたり、実践力を高めることをめざします。授業と並行して行われる放課後の講習にも参加することを薦めます。										

科目シラバス

教科名	地歴科	科目名	日本史 A	系 列	年次	単位数
				共通履修	1	2
科目の概要	日本の歴史の展開を、諸外国との関係と関連付け、世界の中の日本という視点から理解させる。基本的な事項・事柄を精選して指導内容を構成し、時代の流れを把握させることに重点を置く。					
目標	近現代史を中心とするわが国の歴史を、国際環境などと関連付けて考察させ、歴史的思考力を培い、養う。					
使用教材	高等学校 日本史 A 人・くらし・未来 (第一学習社) 図表・視聴覚教材など					
学習計画および学習内容						
1 学期	近代日本の形成と 19 世紀の世界 近代日本の歩みと国際関係					
2 学期	近代日本の歩みと国際関係のつづき 第二次世界大戦後の日本と世界					
3 学期	第二次世界大戦後の日本と世界のつづき					
成績評価	定期考査・提出物・出欠状況・授業への取り組み					
メッセージ	近現代史を中心に、日本の現代に至るまでの歩みを学習します。今、わたしたちが生きる社会を理解するために必要不可欠な時代の学習となります。					

科目シラバス

教科名	地歴科	科目名	世界史A	系列	年次	単位数
				共通履修	2	2
科目の概要	諸地域世界、交流圏、国際関係の展開などを取り扱う際、比較文明的視点も考慮するとともに、各時代における世界の中に日本を位置づけて考察させる。					
目標	世界の歴史に関する基本的事項を、我が国の歴史と関連付けながら理解させ、人類の課題を多面的に考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。					
使用教材	明解新世界史 A (帝国出版) 世界史詳覧 (浜島書店) 図表・視聴覚教材など					
学習計画および学習内容						
1学期	東アジア世界、南アジア世界・東南アジア世界、イスラム世界・ヨーロッパ世界、ヨーロッパ世界・南北アメリカ					
2学期	繁栄するアジア・大航海時代を迎えるヨーロッパ、ヨーロッパとアメリカの諸革命、アジア諸国の大変動					
3学期	現代世界の目覚め、第一次世界大戦・民族自決を求めて、第二次世界大戦・戦後の世界					
成績評価	定期考査・提出物・出欠状況・授業への取り組み					
メッセージ	世界史に関する基本的な事項を学習します。世界に対する認識を深め、国際社会に生きる日本人としての自覚を養いましょう。					

選択科目シラバス

教科名	地歴科	科目名	日本史B	系列	年次	単位数
				自由選択	2	4
科目の概要	教科書の精読による基本事項の徹底、さらに史料の利用、課題の提出による、より発展的な内容の理解へと学習を進めていく。					
目標	原始から江戸時代の化政文化までを範囲に、近代化を迎えるまでの政治・社会・経済・文化の動きを理解する。					
使用教材	詳説 日本史 改訂版（山川出版）・詳説 日本史図録第2版（山川出版） 詳説日本史史料集再訂版（山川出版）					
学習計画および学習内容						
1学期	旧石器～大和政権の成立、大和政権の展開～律令体制の完成 奈良時代～国風文化 荘園と武士～寄進地系荘園					
2学期	院政～執権政治、元寇～室町幕府 戦国時代～織豊政権、江戸幕府の成立と安定					
3学期	幕政の動揺、化政文化、1年間の復習					
成績評価	定期考査・提出物・出欠状況・授業への取り組み					
メッセージ	一年次に学習した近現代に至るまでの詳細な歴史を学習します。日本史に深く興味を持ち、意欲を持って取り組むことができる生徒を対象にしています。 <u>教養日本史を選択した生徒は選択できません。</u>					

科目シラバス

教科名	公民科	科目名	現代社会	系列	年次	単位数
				共通履修	3	2
科目の概要	現代の社会がかかえる問題を單元毎に取り上げ、その用語とともに解説し理解を深める。また、生徒諸君が社会を見つめる視点を持てるような授業にしたい。					
目標	人間の尊重と科学的な探究の精神に基づいて、広い視野に立って、現代の社会と人間についての理解を深める。現代社会の基本的な問題について主体的に考察し公正に判断するとともに、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。					
使用教材	高等学校 改訂版 新現代社会（第一学習社）・最新図説 現社（浜島書店）					
学習計画および学習内容						
1 学期	私たちの生きる社会 青年期と自己の形成、現代の民主政治と政治参加の意義、個人の尊重と法の支配					
2 学期	現代の経済社会と経済活動のあり方 国際社会の動向と日本の果たすべき役割 国際法の意義、人種・民族問題、核兵器と軍縮問題、我が国の安全保障と防衛					
3 学期	共に生きる社会を目指して 持続可能な社会の形成					
成績 評価	定期考査・提出物・出欠状況・授業への取り組み					
メッセ ージ	全員必修科目です。現代の様々な社会的課題を多方面から考察します。新聞などを通じて社会問題に関心を持つよう心がけてください。					

科目選択用シラバス

教科名	公民	科目名	政治・経済	系列	年次	単位数
				自由選択	3	2
科目の概要	「現代社会」の内容のうち、政治分野と経済分野をより深く学びます。時事問題もとりあげながら、民主主義の本質に関する理解を深め、政治、経済、国際問題などについて主体的に考察できる能力の伸長をはかります。					
目標	政治、経済、国際問題等への関心、意欲、態度、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。					
使用教材	政治・経済 東京書籍 最新図説 現社 浜島書店					
学習計画および学習内容						
1学期	「現代の政治」に関する講義と演習 基本的人権の尊重、国民主権、天皇の地位と役割、国会、内閣、裁判所などの政治機構、政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、国際社会の変遷、人権、国家主権、領土などに関する国際法、防衛及び国際貢献					
2学期	「現代の経済」に関する講義と演習 経済活動の意義、国民経済における家計、企業、政府の役割、市場経済の機能と限界、物価の動き、経済成長と景気変動、財政の仕組みと働き及び租税の意義と役割 金融の仕組みと働き					
3学期	「現代社会の諸課題」に関する講義と演習 少子高齢化と社会保障、雇用と労働、産業構造の変化、農業と食糧問題 地球環境と資源・エネルギー問題、国際経済格差の是正と国際協力					
成績評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期考査 ・ 問題演習への取り組み状況 ・ 課題の提出状況 					
メッセージ	「現代社会」の内容についての基本的理解ができている人が発展的知識を習得するための講座です。問題演習を行い、知識の習得のため反復的に課題に取り組みます。宿題を出しますので家庭学習が必要です。					

科目選択用シラバス

教科名	地理歴史科	科目名	地理B	系列	年次	単位数
				自由選択	3	2
科目の概要	現代世界の地理的事象を総合的に学び、地理的な見方や考え方を養う。					
目標	現代世界の地理的事象に関する基本的な知識を身に付け、考察する力を養う。					
使用教材	詳解地理B（二宮書店）・基本地図帳（二宮書店）					
学習計画および学習内容						
1学期	現代世界の系統地理的考察 自然環境、資源と産業、都市・村落・生活文化 総合演習					
2学期	現代世界の地誌的考察 地域調査と地形図の読図、アジア、西アジア、アフリカ、ヨーロッパ ロシア・アンソロアメリカ、ラテンアメリカ、オセアニア、両極地方 日本 総合演習					
3学期	現代世界の諸課題の地理的考察 現代世界のグローバル化、地図化と地域区分、人口・食料問題 都市・住居問題、エネルギー・環境問題、民族・領土問題 総合演習 論述演習					
成績評価	定期考査・提出物・出欠状況・授業への取り組み					
メッセージ	現代の地理的事象の基本的事項について学びます。地理に興味があり、まじめに取り組む生徒はぜひ受講して下さい。					

科目シラバス

教科名	数学	科目名	数学 I	系 列	年次	単位数
				共通履修	1	3
科目の概要	単に計算の力をつけるのではなく厳密に考え推論できる能力を養う。 数学 I では、高校数学の最も基本的な部分を学ぶ。					
目標	数と式、方程式と不等式、2次関数、図形と計量といった、基本分野について、 しっかり学習し、論理的な考え方や緻密な推論の仕方を身につける。					
使用教材	教科書 新編 数学 I (数研出版) 新課程 基本と演習テーマ 数学 I (数研出版)					
学習計画および学習内容						
1 学期	数と式					
2 学期	2次関数 図形と計量					
3 学期	図形と計量 データの分析					
成績 評価	定期考査+平常点(実力考査、課題考査、小テスト、問題集・宿題提出 授業態度、出席状況、提出物など)					
メッセ ージ	全員必修科目であり、習熟別クラス編成を行い、一人ひとりの学力に合った講 義をめざしている。しっかりと努力して、高校数学の基礎力を身につけて欲しい。					

科目選択用シラバス

教科名	数学	科目名	数学A	系 列	年次	単位数
				人文・理数	1	2
科目の概要	<p>場合の数、確率、平面図形、空間図形について学ぶ。 場合の数ではもれなく、重なりなくきちんと数える基本的な考え方を学ぶ。確率は、天気の前水確率や、くじの当選確率など身近なことがらを厳密に考えることを学ぶ。平面図形や空間図形を取り扱うときも緻密に推論することを学ぶ。</p>					
目標	<p>身近なことがらを数学的に捉え、抽象化し、推論できるようにする。 また、論理的思考力の下地となる数学的な考え方を身につける。</p>					
使用教材	<p>教科書 新編 数学 A (数研出版) 新課程 基本と演習テーマ 数学 A (数研出版)</p>					
学習計画および学習内容						
1 学期	場合の数と確率					
2 学期	図形の性質					
3 学期	図形の性質					
成績評価	定期考査＋平常点 (課題考査、小テスト、問題集宿題提出、授業態度、出席状況、提出物など、)					
メッセージ	<p><u>大学進学希望者、看護・医療系、建築、自動車関係の専門学校希望者対象です。</u> 上記以外の人についても、この科目を学ぶことにより数学の素養が高まる。 新しい概念のおもしろさや便利さを体験しながら、自分でじっくり考える習慣を身につけて欲しい。</p>					

科目選択用シラバス

教科名	数学	科目名	数学Ⅱ	系列	年次	単位数
				選択必修	2	4
科目の概要	1年次で学習した数学Ⅰの内容が理解できていることを前提に授業を進める。どんな2次方程式でも解けるように、複素数の概念を学ぶとともに、高次の方程式も解く。幾何の証明問題を代数的に証明する方法を学ぶ。さらに、様々な分野で応用されている「微分積分」を学ぶ。					
目標	いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分について理解させ基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し表現する能力を養うとともに、活用する態度を育てる。					
使用教材	教科書 新編 数学Ⅱ (数研出版) 新課程 教科書傍用 3 T R I A L 数学Ⅱ (数研出版)					
学習計画および学習内容						
1学期	式と証明 複素数と方程式 図形と方程式(点と直線)					
2学期	図形と方程式(円、軌跡と領域) 三角関数 指数関数					
3学期	対数関数 微分法と積分法					
成績評価	定期考査+平常点 (実力考査、課題考査、小テスト、問題集・宿題提出、授業態度、出席状況、提出物など、)					
メッセージ	大学進学希望者、看護・医療系専門学校進学希望者、理系専門学校 (自動車整備系、建築系、情報系) 進学希望者は受講すること。週4時間の授業で、定期考査の範囲が広がらないように、中中間考査(中間考査の前に行う定期考査)、中期末考査(中間考査と期末考査の間にある定期考査)があり、定期考査の回数が多い。					

科目選択用シラバス

教科名	数学	科目名	数学Ⅱ	系 列	年次	単位数
				選択必修	2	2
科目の概要	<p>1年次で学習した数学Ⅰの内容の復習を含めながら新しい数学Ⅱの内容を学ぶ。</p> <p>どんな2次方程式でも解けるように複素数の概念を学ぶとともに、高次の方程式も解く。幾何の証明問題を代数的に証明する方法を学ぶ。さらに、様々な分野で応用されている「微分積分」の基礎を学ぶ。</p>					
目標	<p>整式の演算の仕方など、基本的な計算力を身につける。</p> <p>また、自然科学の礎となる微分積分の基本的な計算の仕方を身につける。</p>					
使用教材	<p>教科書 新編 数学Ⅱ（数研出版）</p> <p>新課程 教科書傍用 基本と演習テーマ 数学Ⅱ（数研出版）</p>					
学習計画および学習内容						
1学期	式と証明、複素数と方程式					
2学期	図形と方程式 三角関数 指数関数					
3学期	対数関数 微分積分					
成績評価	定期考査＋平常点（実力考査、課題考査、小テスト、問題集宿題提出、授業態度、出席状況、提出物など、）					
メッセージ	大学（文系）進学希望者、短大・専門学校（看護・医療系、自動車整備系、建築系、情報系を除く）進学希望者向けの講座。					

科目選択用シラバス

教科名	数学	科目名	数学活用	系 列	年次	単位数
				教科内選択	2	2
科目の概要	自然界の様々な現象、社会や人間について学ぶための基礎学問である数学の思考法を学ぶ。					
目標	数学の意味について、具体例をもとに「文化や日常の社会生活と数学のかかわり」や「数学の発展と人間の活動のかかわり」を学び、数学的なものの見方や、考え方を身につける。					
使用教材	教科書「楽しい数学の世界 数学活用」(実況出版) 数学のプリペア (啓林館)					
学習計画および学習内容						
1学期	身の回りの数学 ・ 場合の数 ・ 身の回りの図形 ・ 数学的な表現の工夫					
2学期	社会生活と数学 ・ 経済と数学 ・ 測定と数学 ・ コンピュータと人間の活動					
3学期	数学の発展と人間の活動 ・ 数と人間 ・ 図形と人間 ・ 数学と文化					
成績評価	定期考査＋平常点（実力考査、課題考査、小テスト、問題集・宿題提出、授業態度、出席状況、提出物など、）					
メッセージ	<u>高校数学が苦手な人向け。</u> 基礎基本の計算を中心に進める。 日常生活に必要な数学の基礎知識を学ぶ。					

科目シラバス

教科名	数学	科目名	数学B	系 列	年次	単位数
				人文・理数	2	2
科目の概要	<p>数列とベクトルについて学ぶ。 数列とは数の列のことであり、その規則性、一般項及び和の求め方などを学ぶ。 また大きさと方向をもつ量であるベクトルについて学ぶ。</p>					
目標	<p>数列やベクトルの概念になじみ、その計算や操作ができるようになる。 数学的帰納法を学び、直接証明することが難しいことがらを証明できるようにする。</p>					
使用教材	<p>教科書 新編数学 B (数研出版) 教科傍用問題集「3 TRIAL」</p>					
学習計画および学習内容						
1 学期	<p>ベクトル 新しい概念のベクトルについて、方程式など既習概念との関係数列</p>					
2 学期	<p>ベクトル 空間におけるベクトル 数列 等差数列、等比数列、漸化式で表される数列</p>					
3 学期	<p>数列 数学的帰納法</p>					
成績 評価	<p>定期考査＋平常点（実力考査、課題考査、小テスト、問題集宿題提出、授業態度、出席状況、提出物など、）</p>					
メッセ ージ	<p>国公立大学希望者（センター試験）及び理系大学進学志望者もしくは、建築・情報・整備など工業系専門学校希望者は選択すること。 新しい概念のおもしろさや便利さを体験しながら、自分でじっくり考えることが重要である、ただし、地道な計算力や、数学的素養も大切である。授業の進度はかなり速いし、内容もハイレベルである。自宅学習を地道に行う必要がある。</p>					

科目選択用シラバス

教科名	数学	科目名	数学Ⅲ	系 列	年次	単位数
				人文・理数	3	6
科目の概要	複素平面では数学Ⅱで学んだ複素数を座標平面上で表し、代数的性質と幾何的性質の関連を学ぶ。次に2次曲線について学ぶ。分数・無理・逆・合成関数について学びさらに極限を学んで、科学技術の進歩の原動力となっている「微分積分」について、より深く専門的に学習する。					
目標	<p>平面上の曲線と複素平面についての理解を深める。数学Ⅱで扱う微分積分をより厳密に学び、いろいろな関数の微分積分へと発展させる。また、増減表や方程式の解の個数、求積などに応用する力を養う。</p> <p>さらに、大学（理系）における数学の学習につなげる為に、多くの専門的な知識、思考法を習得する。</p>					
使用教材	新編 数学Ⅲ（数研出版） 教科書傍用 クリアー数学Ⅲ					
学習計画および学習内容						
1学期	複素平面 式と曲線 関数 極限					
2学期	微分法 微分法とその応用 積分法 積分法とその応用					
3学期	問題演習					
成績評価	定期考査、演習の取組、出席状況					
メッセージ	4年制大学理系学部（工学部理学部）進学希望者のみ。週6時間授業があるので、進むスピードがとても速く、定期考査での範囲もかなり広い。					

科目選択用シラバス

教科名	理 科	科 目 名	化学基礎	系 列	年次	単位数
				共通履修	1	2
科目の概要	化学の基礎・基本と、その応用を興味深く学習する。 私たちの身の回りの物質の性質を理解する。					
目標	日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識を持って観察・実験などを行い、化学的に探求する能力と態度を育てると共に、化学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、化学的な見方や考え方を養う。					
使用教材	教科書 化学基礎（数研出版） 問題集 化学基礎準拠ノート（数研出版）					
学習計画および学習内容						
1 学 期	物質の構成と化学結合 <ul style="list-style-type: none"> ・ 物質の構成（混合物、純物質、物質の三態、熱運動） ・ 物質の構成粒子（原子、イオン、周期表） 					
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 粒子の結合（イオン結合、共有結合、金属結合） 物質の変化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 物質と化学反応式（原子量・分子量・式量、物質、濃度、化学反応式） ・ 酸と塩基の反応（酸・塩基、水のイオン積とpH、中和反応と塩） 					
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 酸化還元反応 酸化と還元、酸化剤・還元剤、金属の酸化還元反応 酸化還元反応の利用＝電池 					
成績 評価	定期考査とノートや小テスト、実験のレポート、実験時の関心・態度等の平常点、出席点から総合評価する。					
メッセ ージ	1年次全員共通履修科目です。 欠席することなく積極的に授業に参加し、わからないところは質問するなどして、科学に対する興味や関心を持ってほしいと思っています。					

科目選択用シラバス

教科名	理科	科目名	物理基礎	系列	年次	単位数
				教科内選択	2, 3	2
科目の概要	運動・熱・波・電気などの基本事項とこれらの持つエネルギーとその利用について学習する。					
目標	日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高め、目的意識を持って観察実験などを行い、物理学的に探求する能力と態度を育てるとともに、物理学の基本的な概念・原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。					
使用教材	教科書（数研出版「物理基礎」） 副読本（啓林館「センサー物理基礎」）、プリント類					
学習計画および学習内容						
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> 物体の運動とエネルギー 運動の表し方 様々な力とその働き （あくまで予定です。履修の順番は変更する可能性あり。）					
2 学期	力学的エネルギー <ul style="list-style-type: none"> 熱 熱と温度 熱の利用 波 波の性質 音と振動 					
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> 電気 物質と電気抵抗 電気の利用 エネルギーとその利用 					
成績評価	実習・実験、提出物、小テスト、出席状況、定期考査をもとに総合的に評価する					
メッセージ	<p><u>理系進学希望者</u>で物理が必要な生徒は必ず選択してください。</p> <p>大学入試センターテストを物理基礎で受験する生徒は必ず履修して下さい。物理に興味のある人もぜひ履修して下さい。理系進学で物理が必要な人は2年で選択しないと、3年次に物理（4単位）を選択できません。</p> <p><u>進学向けの授業</u>です。したがって、考査問題は数字や文字式の計算問題が多く、普通の授業においても家庭での<u>予習・復習</u>が必要です。</p> <p>2年次に選択した人は、3年次に選択できません。</p>					

科目選択用シラバス

教科名	理科	科目名	生物基礎	系列	年次	単位数
				教科内選択	2.3	2
科目の概要	生物の基本的な内容を学習していく。問題集を使った演習や実験等も行う。					
目標	日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、目的意識を持って観察、実験などを行い、生物学的に探求する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。					
使用教材	教科書 新編生物基礎（数件出版） 問題集 リードLight ノート生物基礎（数件出版） 資料集 ニューステージ心生物図表（浜島書店）					
学習計画および学習内容						
1 学期	生物と遺伝子 生物の特徴、遺伝子とその働き 生物の体内環境の維持 生物の体内環境					
2 学期	免疫 生物の多様性と生態系 植生の多様性と分布					
3 学期	生態系とその保全 探求活動					
成績 評価	実験・実習・小テスト・提出物や出席状況、定期考査の点を元に評価する。					
メッセ ージ	理系（バイオ・農業系）・看護医療系進学希望者は選択してください。 大学入試センターテストを生物基礎で受験する生徒は必ず履修して下さい。生物に興味のある人もぜひ履修して下さい。 受験に対応できるようにしっかりと学習していきます。 継続履修はできません。2年次に選択した人は、3年次に選択できません。 目的意識を持ってしっかりと取り組んでください。					

科目選択用シラバス

教科名	理 科	科 目 名	地学基礎	系 列	年次	単位数
				教科内選択	2,3	2
科目の概要	日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球をとりまく環境への関心を高める。おもに地球物理・地質・天文分野を学習します。					
目標	大学入試センターテストに対応できる学力をつける。 実習・作業も多く行い、興味関心のある生徒にも十分対応できるレベルです。					
使用教材	教科書（啓林館「地学基礎」） 問題集（啓林館「地学基礎の基本マスター」）					
学習計画および学習内容						
1 学 期	宇宙における地球 宇宙の構成、太陽、太陽系の中の地球 活動する地球 地球の姿、火山活動と地震					
2 学 期	移り変わる地球 地層や岩石と地殻変動、地球環境と生物界の変遷 大気と海洋 地球の熱収支、大気と海洋の運動					
3 学 期	地球の環境 地球環境の科学、日本の自然環境					
成績 評価	定期考査と実習・作業の平常点・出席点で総合評価をします。					
メッセ ージ	大学入試センターテストを地学基礎で受験する生徒は必ず履修して下さい。地学に興味のある人もぜひ履修して下さい。 2年次に選択した人は、3年次に選択できません。					

科目選択用シラバス

教科名	理 科	科 目 名	化 学	系 列	年次	単位数
				自由選択	2	2
科目の概要	1年次に学習した「化学基礎」を基礎にして、物質の変化を取り扱う化学を深く学ぶ。 2, 3年継続履修科目。					
目標	化学的な事物・現象に対する探求心を高め、目的意識を持って観察、実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を学ぶとともに、化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を身につける。					
使用教材	教科書 化学 (数研出版) 副読本 リードα化学 (数研出版)、プリント類					
学習計画および学習内容						
1学期	(1) 物質の状態と平衡 ア 物質の状態とその変化 イ 溶液と平衡 ウ 物質の状態と平衡に関する探究活動					
2学期	(2) 物質の変化と平衡 ア 化学反応とエネルギー イ 化学反応と化学平衡 ウ 物質の変化と平衡に関する探究活動					
3学期	(3) 無機物質の性質と利用 ア 無機物質 イ 無機物質と人間生活 ウ 無機物質の性質と利用に関する探究活動					
成績評価	定期考査と小テストや実験のレポート等の平常点、出席点から総合評価します。					
メッセージ	2, 3年継続履修です。 理系や看護医療系進学希望者は必ず選択して下さい。 化学に興味がある人も選択してください。					

科目選択用シラバス

教科名	理科	科目名	物理		
			系列	年次	単位数
			自由選択	3	4
科目の概要	運動・波動・電磁気・原子の4分野の基本概念や考え方を学習する。 入試問題等を使った難度の高い演習を通して、より深い理解をめざす。				
目標	物理的な事物・現象に対する探求心を高め、目的意識を持って観察・実験などを行い、物理学的に探求する能力と態度を育てるとともに、物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。				
使用教材	教科書（数研出版「物理」） 副読本（啓林館「センサー物理」）、プリント類				
学習計画および学習内容					
1 学期	様々な運動 平面内の運動 剛体 運動量 円運動 単振動 万有引力 気体の分子運動 波 波の伝わり方 音 光				
2 学期	電気と磁気 電気と電流 電流と磁界 原子 電子と光 原子と原子核				
3 学期	探求的な活動				
成績 評価	実習・実験、提出物、小テスト、出席状況、定期考査をもとに総合的に評価する				
メッセ ージ	<u>2年次に「物理基礎」を選択した人のみ選択できます。</u> 進学向けの授業です。普段の授業に置いて家庭での <u>予習・復習</u> が必要です。 難解なところも多いと思います。途中で投げ出さず最後までしっかり取り組むという気持ちを持って選択してください。				

科目選択用シラバス

教科名	理 科	科 目 名	化 学	系 列	年次	単位数
				自由選択	3	2
科目の概要	2年次に履修した「化学」の継続履修科目。					
目標	化学的な事物・現象に対する探求心を高め、目的意識を持って観察、実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を学ぶとともに、化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を身につける。					
使用教材	教科書 化学（数研出版） 副読本 リードα化学（数研出版）、プリント類					
学習計画および学習内容						
1学期	(1) 有機化合物の性質と利用 ア 有機化合物					
2学期	イ 有機化合物と人間生活 ウ 有機化合物の性質と利用に関する探究活動					
3学期	(2) 高分子化合物の性質と利用 ア 高分子化合物 イ 高分子化合物と人間生活 ウ 高分子化合物の性質と利用に関する探究活動					
成績評価	定期考査と小テストや実験のレポート等の平常点、出席点から総合評価します。					
メッセージ	2, 3年継続履修です。 <u>2年次に「化学」を選択していない人は選択できません。</u> 理系や看護医療系進学希望者は必ず2年次から選択して下さい。					

科目選択用シラバス

教科名	理科	科目名	化学		系列	年次	単位数
					自由選択	3	4
科目の概要	1年次に学習した「化学基礎」を基礎にして、物質の変化を取り扱う化学を深く学ぶ。						
目標	化学的な事物・現象に対する探求心を高め、目的意識を持って観察、実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を学ぶとともに、化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を身につける。						
使用教材	教科書 化学（数研出版） 副読本 リードα化学（数研出版）、プリント類						
学習計画および学習内容							
1 学 期	(1) 物質の状態と平衡 ア 物質の状態とその変化 イ 溶液と平衡 (2) 物質の変化と平衡 ア 化学反応とエネルギー イ 化学反応と化学平衡 (3) 無機物質の性質と利用 ア 無機物質 イ 無機物質と人間生活						
2 学 期	(1) 有機化合物の性質と利用 ア 有機化合物 イ 有機化合物と人間生活 ウ 有機化合物の性質と利用に関する探究活動 (2) 高分子化合物の性質と利用 ア 高分子化合物 イ 高分子化合物と人間生活 ウ 高分子化合物の性質と利用に関する探究活動						
3 学 期	探求活動						
成績 評価	実験・実習・小テスト・提出物や出席状況、定期考査の点を元に評価する						
メッセ ージ	受験で「化学」が必要な人は選択してください。 1年間で受験に対応できるようにしっかりと学習していきます。 目的意識を持ってしっかりと取り組んでください。						

科目選択用シラバス

教科名	理 科	科 目 名	生 物	系 列	年次	単位数
				自由選択	3	4
科目の概要	生物基礎の内容を発展的に学習していく。内容も分子レベルから生命の進化まで多岐にわたる。					
目標	自然に対する興味関心や探求心を高め、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な自然観を育成する。					
使用教材	教科書 生物（東京書籍） 問題集 リードLight ノート生物（数研出版） 資料集 新課程サイエンスビュー生物総合資料（実教出版）					
学習計画および学習内容						
1 学 期	生命現象と物質 細胞と分子 代謝 遺伝情報の発現 生殖と発生 生殖 発生					
2 学 期	生物の環境応答 動物の反応と行動 植物の環境応答 生体と環境 生物群集と生態系					
3 学 期	生物の進化と系統 生命の起源と進化 生物の系統					
成績 評価	定期考査と実習・作業の平常点、出席点で総合評価する。					
メッセ ージ	生物基礎を2年次に履修している人だけ選択できます。 理系大学（生物系・農業系・環境系・看護系）希望者は履修して下さい。					

科目選択用シラバス

教科名	理科	科目名	地学	系列	年次	単位数
				自由選択	3	4
科目の概要	地学基礎に引き続き、地学の基本的な内容を学習していく。問題集を使った演習や実験等も行う。					
目標	地学的な事物・現象に対する探究心を高め、目的意識を持って観察、実験などを行い。地学的に探究する能力と態度を身につけるとともに、地学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を身につける。					
使用教材	教科書、 図説・副読本、 プリント 本年度未開講につき、教科書副読本未採択					
学習計画および学習内容						
1学期	(1) 地球の概観 ア 地球の形状 イ 地球の内部 (2) 地球の活動と歴史 ア 地球の活動 イ 地球の歴史					
2学期	(3) 地球の大気と海洋 ア 大気の構造と運動 イ 海洋と海水の運動 (4) 宇宙の構造 ア 太陽系 イ 恒星と銀河系 ウ 宇宙と銀河					
3学期	探求活動					
成績評価	実験・実習・小テスト・提出物や主席状況、定期考査の点を元に評価する					
メッセージ	<u>2年次に「地学基礎」を選択した人のみ選択できます。</u> 受験で「地学」が必要な人は選択してください。 <u>受験に「地学」が必要な大学は極少数ですから、よく調べてから選択してください。</u> 受験に対応できるようにしっかりと学習していきます。 目的意識を持ってしっかりと取り組んでください。					

科目シラバス

教科名	保健体育	科目名	1年体育男子	系列	年次	単位数
				共通履修	1	3
科目の概要	本校における生徒の特性・体育施設の状況などを考慮し、「体づくり運動」、「器械運動」、「陸上競技」、「水泳」、「球技」、「武道」、「ダンス」および「体育理論」の8領域で構成する。					
目標	各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わう事ができるようにするとともに、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正・協力・責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。					
使用教材	現代高等保健体育（大修館）など					
学習計画および学習内容						
1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ オリンエンテーション ・ 体づくり運動 ・ 短距離走 ・ 柔道 ・ スポーツテスト ・ 体力を高める運動 ・ 水泳 ・ ソフトボール 					
2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ マット運動 ・ 水泳 ・ 跳び箱 ・ 柔道 ・ ハードル走 ・ 体育理論 ・ 走り幅跳び 					
3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長距離走 ・ バスケットボール ・ 体育理論 					
成績評価	「関心・意欲・態度」、「思考・判断」、「運動の技能」、「知識・理解」の観点別評価（4観点）で総合的に評価します。					
メッセージ	特になし					

科目シラバス

教科名	保健体育	科目名	1年体育女子	系列	年次	単位数
				共通履修	1	3
科目の概要	本校における生徒の特性・体育施設の状況などを考慮し、「体づくり運動」、「器械運動」、「陸上競技」、「水泳」、「球技」、「武道」、「ダンス」および「体育理論」の8領域で構成する。					
目標	各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わう事ができるようにするとともに、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正・協力・責任などの態度を育て生涯を通じて、継続的に運動ができる資質や能力を育てる。					
使用教材	現代高等保健体育（大修館）など					
学習計画および学習内容						
1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・マット運動 ・水泳 ・体づくり運動 ・跳び箱 ・短距離走 ・体力を高める運動 ・バスケットボール ・スポーツテスト 					
2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・バドミントン ・サッカー ・ハードル走 ・水泳 ・走り幅跳び ・体育理論 					
3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンス ・長距離走 ・体育理論 					
成績評価	「関心・意欲・態度」、「思考・判断」、「運動の技能」、「知識・理解」の観点別評価（4観点）で総合的に評価します。					
メッセージ	特になし					

科目シラバス

教科名	保健体育	科目名	1年保健	系列	年次	単位数
				共通履修	1	1
科目の概要	我が国の疾病構造や社会の変化に対応して、健康を保持増進するためには、ヘルスプロモーションの考え方を生かし、人々が適切な生活行動を選択し実践すること及び環境を改善していく努力が重要であることを理解していく。					
目標	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。					
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・現代高等保健体育（大修館） ・現代高等保健体育ノート（大修館） ・視聴覚教材など 					
学習計画および学習内容						
1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション・国民の健康水準と疾病構造の変化 ・健康の考えかたとなりたち・健康にかかわる意志決定と行動選択 ・保健活動と健康・生活習慣病とライフスタイル・食事と健康 ・運動・休養と健康・喫煙と健康・飲酒と健康・青少年の喫煙 ・飲酒行動とその要因 					
2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・薬物乱用の防止・感染症の異変と予防対策 ・エイズなどの性感染症の予防・欲求と適応機制 ・心身相関と健康・現代社会とストレス ・ストレスへの対処法・自己実現・交通事故の現状と原因 ・人間の行動と交通安全 ・安全な交通社会づくり 					
3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・応急手当の意義と手順 ・応急手当の方法 ・心肺蘇生法の手順と方法 					
成績評価	定期考査の成績、出席状況、課題・提出物の提出状況とその内容、また、授業への取り組み態度を評価。					
メッセージ	特になし					

科目シラバス

教科名	保健体育	科目名	2年体育男子	系列	年次	単位数
				共通履修	2	2
科目の概要	本校における生徒の特性・体育施設の状況などを考慮し、「体づくり運動」、「器械運動」、「陸上競技」、「水泳」、「球技」、「武道」、「ダンス」および「体育理論」の8領域で構成する。					
目標	各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わう事ができるようにするとともに、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正・協力・責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。					
使用教材	現代高等保健体育（大修館）など					
学習計画および学習内容						
1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ オリンエンターション ・ 体づくり運動 ・ 陸上競技（走り高跳び） ・ 水泳 ・ スポーツテスト ・ 体力を高める運動 ・ 柔道 					
2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ サッカー ・ 柔道 ・ 水泳 ・ 体育理論 					
3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長距離走 ・ 体育理論 					
成績評価	「関心・意欲・態度」、「思考・判断」、「運動の技能」、「知識・理解」の観点別評価（4観点）で総合的に評価します。					
メッセージ	特になし					

科目シラバス

教科名	保健体育	科目名	2年体育女子	系列	年次	単位数
				共通履修	2	2
科目の概要	本校における生徒の特性・体育施設の状況などを考慮し、「体づくり運動」、「器械運動」、「陸上競技」、「水泳」、「球技」、「武道」、「ダンス」および「体育理論」の8領域で構成する。					
目標	各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わう事ができるようにするとともに、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正・協力・責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。					
使用教材	現代高等保健体育（大修館）など					
学習計画および学習内容						
1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンエンテーション ・体づくり運動 ・水泳 ・スポーツテスト ・体力を高める運動 ・硬式テニス 					
2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・バレーボール ・水泳 ・バスケットボール ・体育理論 					
3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・長距離走 ・体育理論 					
成績評価	「関心・意欲・態度」、「思考・判断」、「運動の技能」、「知識・理解」の観点別評価（4観点）で総合的に評価します。					
メッセージ	特になし					

科目シラバス

教科名	保健体育	科目名	2年保健	系列	年次	単位数
				共通履修	2	1
科目の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯の各段階において健康についての課題があり、自らこれに適切に対応する必要があること及び我が国の保健・医療制度や機関を適切に活用することの重要性を理解する。 ・社会生活における健康の保持増進には、環境などが深くかかわっていることから、環境と健康、環境と保健、食品と保健、労働と健康について理解する。 					
目標	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。					
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・現代高等保健体育（大修館） ・現代高等保健体育ノート（大修館） ・視聴覚教材など 					
1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・思春期と健康・思春期の性行動・結婚・家庭生活と健康 ・妊娠・出産期の健康・家族計画と人工妊娠中絶・壮年期と健康 ・老年期と健康・保健・医療制度・医療制度－医療保障地域保健 ・医療機関の活用と現代の医療 					
2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・環境汚染と健康・大気汚染と健康・水質汚濁と健康・土壌汚染・騒音 ・悪臭・産業廃棄物・公害による健康被害の救済と補償 ・環境の世紀へー循環型社会づくりをめざして・生活環境衛生活動 ・食品と健康食品保健活動 					
3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・労働と健康・労働災害とその防止・職業病とその予防 ・職場の健康と労働安全衛生管理 ・はたらく人の健康増進 					
成績評価	定期考査の成績、出席状況、課題・提出物の提出状況とその内容、また、授業への取り組み態度を評価。					
メッセージ	特になし					

科目シラバス

教科名	保健体育	科目名	3年体育男子	系列	年次	単位数
				共通履修	3	2
科目の概要	本校における生徒の特性・体育施設の状況などを考慮し、「体づくり運動」、「器械運動」、「陸上競技」、「水泳」、「球技」、「武道」、「ダンス」および「体育理論」の8領域で構成する。					
目標	各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わう事ができるようにするとともに、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正・協力・責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。					
使用教材	現代保健体育 改訂版（大修館）など					
学習計画および学習内容						
1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ オリンエンターション ・ 体づくり運動 ・ 選択種目Ⅰ ・ スポーツテスト ・ 体力を高める運動 ・ 水泳 					
2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選択種目Ⅱ ・ 体育理論 ・ 水泳 					
3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自由選択種目 					
成績評価	「関心・意欲・態度」、「思考・判断」、「運動の技能」、「知識・理解」の観点別評価（4観点）で総合的に評価します。					
メッセージ	特になし					

科目シラバス

教科名	保健体育	科目名	3年体育女子	系 列	年次	単位数
				共通履修	3	2
科目の概要	本校における生徒の特性・体育施設の状況などを考慮し、「体づくり運動」、「器械運動」、「陸上競技」、「水泳」、「球技」、「武道」、「ダンス」および「体育理論」の8領域で構成する。					
目標	各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わう事ができるようにするとともに、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正・協力・責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。					
使用教材	現代保健体育 改訂版（大修館）など					
学習計画および学習内容						
1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ オリンエンターション ・ 体づくり運動 ・ 選択種目Ⅰ <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツテスト ・ 体力を高める運動 ・ 水泳 					
2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選択種目Ⅱ ・ 体育理論 <ul style="list-style-type: none"> ・ 水泳 					
3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自由選択種目 					
成績評価	「関心・意欲・態度」、「思考・判断」、「運動の技能」、「知識・理解」の観点別評価（4観点）で総合的に評価します。					
メッセージ	特になし					

科目選択用シラバス

教科名	芸術	科目名	音楽 I	系列	年次	単位数
				教科内選択	1年	2
科目の概要	音楽の表現の基本である「歌う」ことを声や楽器を用いて行い、自己を表現する喜びを味わいます。					
目標	歌唱・器楽・創作・鑑賞を総合的に学習し、また実技の発表を自信を持ってできる能力を養い、表現する喜びを感じる。					
使用教材	教科書ならびに参考曲					
学習計画および学習内容						
1学期	歌唱を中心に、いろいろな楽曲を演奏し、その音楽の特徴を理解し、演奏技術の向上に努力する。また楽譜の理解を高めるために理論的なことも学習する。					
2学期	楽器（リコーダー）の演奏を通して合奏する楽しさ・美しさを味わい、表現能力を高める。					
3学期	楽器（ギター）の演奏を通して合奏する楽しさ・美しさを味わい、表現能力を高める。					
成績評価	実技活動や課題等の実施を評価。また、その完成に至るまでの練習態度や努力を特に平常点として加味します。 授業時間内に筆記試験を実施します。					
メッセージ	歌うことの好きな人、学ぶ意欲のある人、とくに練習を惜しまずする人は大歓迎です。 ソプラノ・アルトリコーダーを、各自用意しておいて下さい。					

科目選択用シラバス

教科名	芸術	科目名	美術 I	系 列	年次	単位数
				教科内選択	1	2
科目の概要	クロッキーや鉛筆デッサンで絵画表現の基礎を学び、油彩画をおこなう。デザインでは、色やかたちの基本的な性質を踏まえ、平面的および立体的なデザインをおこなう。最後に、間接表現を学びながら、エッチング（銅版画）をおこなう。					
目標	・美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。					
使用教材	教科書 高校美術 1（日本文教出版）を使用					
学習計画および学習内容						
1 学期	オリエンテーション クロッキー・鉛筆デッサン 油彩画（風景） 作品鑑賞					
2 学期	高校展作品鑑賞レポート作成 ポスター制作（夏期休暇課題） 色とかたちについて デザイン表現（平面） デザイン表現（立体） サンドブラスト 作品鑑賞					
3 学期	エッチング（銅版画） 作品鑑賞・まとめ					
成績 評価	レポート提出 作品提出 意欲・関心・態度					
メッセ ージ	美術選択の生徒のみが選択できます。 年間 2,000 円程度の材料費が必要。					

科目選択用シラバス

教科名	芸術	科目名	書道 I	指導学年	単位数
				教科内選択	2
科目の概要	漢字の書（楷書、行書、隸書）と仮名について、古典作品の臨書を通して、書の美の多様性と表現法を学び、創作につなげる。 漢字・仮名交じりの書について、身近な手書き文字を教材に、現代的な表現法を研究する。				
目標	書道の幅広い活動を通じて、豊かな感性と書を愛好する心情を育てるとともに、書の表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばす。				
使用教材	書道 I（東京書籍）、ペン字テキスト				
学習計画および学習内容					
1学期	書写から書道へ 楷書（古典作品の臨書と創作） 文化祭作品制作				
2学期	篆刻 行書（古典作品の臨書と創作） 漢字・仮名交じりの書 カレンダー制作				
3学期	隸書（古典作品の臨書） 仮名				
成績評価	提出した作品、関心、意欲、態度をもとに総合的に評価する。				
メッセージ	学ぶ意欲のある人、とくに練習を惜しまずする人は大歓迎です。				

科目選択用シラバス

教科名	芸術	科目名	音楽 I	系列	年次	単位数
				自由選択	2・3	2
科目の概要	音楽の表現の基本である「歌う」ことを声や楽器を用いて行い、自己を表現する喜びを味わいます。					
目標	歌唱・器楽・創作・鑑賞を総合的に学習し、また実技の発表を自信を持ってできる能力を養い、表現する喜びを感じる。					
使用教材	教科書ならびに参考曲					
学習計画および学習内容						
1学期	歌唱を中心に、いろいろな楽曲を演奏し、その音楽の特徴を理解し、演奏技術の向上に努力する。また楽譜の理解を高めるために理論的なことも学習する。					
2学期	楽器（リコーダー）の演奏を通して合奏する楽しさ・美しさを味わい、表現能力を高める。					
3学期	楽器（ギター）の演奏を通して合奏する楽しさ・美しさを味わい、表現能力を高める。					
成績評価	実技活動や課題等の実施を評価。また、その完成に至るまでの練習態度や努力を特に平常点として加味します。 授業時間内に筆記試験を実施します。					
メッセージ	歌うことの好きな人、学ぶ意欲のある人、とくに練習を惜しまずする人は大歓迎です。 ソプラノ・アルトリコーダーを、各自用意しておいて下さい。					

科目選択用シラバス

教科名	芸術	科目名	美術 I	系 列	年次	単位数
				自由選択	2・3	2
科目の概要	クロッキーや鉛筆デッサンで絵画表現の基礎を学び、油彩画をおこなう。デザインでは、色やかたちの基本的な性質を踏まえ、平面的および立体的なデザインをおこなう。最後に、間接表現を学びながら、エッチング（銅版画）をおこなう。					
目標	・美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。					
使用教材	教科書 高校美術 1（日本文教出版）を使用					
学習計画および学習内容						
1 学期	オリエンテーション クロッキー・鉛筆デッサン 油彩画（風景） 作品鑑賞					
2 学期	高校展作品鑑賞レポート作成 ポスター制作（夏期休暇課題） 色とかたちについて デザイン表現（平面） デザイン表現（立体） サンドブラスト 作品鑑賞					
3 学期	エッチング（銅版画） 作品鑑賞・まとめ					
成績 評価	レポート提出 作品提出 意欲・関心・態度					
メッセ ージ	年間 2,000 円程度の材料費が必要。					

科目選択用シラバス

教科名	芸術	科目名	書道 I	系列	年次	単位数
				自由選択	2・3	2
科目の概要	漢字の書（楷書、行書、隸書）と仮名について、古典作品の臨書を通して、書の美の多様性と表現法を学び、創作につなげる。 漢字・仮名交じりの書について、身近な手書き文字を教材に、現代的な表現法を研究する。					
目標	書道の幅広い活動を通じて、豊かな感性と書を愛好する心情を育てるとともに、書の表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばす。					
使用教材	書道 I（東京書籍）、ペン字テキスト					
学習計画および学習内容						
1学期	書写から書道へ 楷書（古典作品の臨書と創作） 文化祭作品制作					
2学期	篆刻 行書（古典作品の臨書と創作） 漢字・仮名交じりの書 カレンダー制作					
3学期	隸書（古典作品の臨書） 仮名					
成績評価	提出された作品、関心、意欲、態度をもとに総合的に評価する。					
メッセージ	芸術書道について広く一通り学びたい人は、履修してください。 実習費用として、2,000円～2,500円程度を徴収します。 実習の状況に応じて、草書体など発展的内容も取り入れます。					

科目選択用シラバス

教科名	芸術	科目名	音楽Ⅱ	系列	年次	単位数
				自由選択	2・3	2
科目の概要	音楽の表現の基本である「歌う」ことを声や楽器を使い、自己を表現する喜びを味わう。					
目標	歌唱・器楽・創作（作曲）・鑑賞を総合的に学習し、実技の発表を自信を持ってできる能力を高めると共に、楽曲を分析し、理論的・歴史的背景を研究する。					
使用教材	教科書ならびに参考曲					
学習計画および学習内容						
1 学期	歌唱を中心に、いろいろな楽曲を表現し、その音楽の特徴（形式・和声）を深める。また、音楽理論を詳しく学習し、創作（作曲）もする。					
2 学期	曲を鑑賞しながら、西洋音楽史を学習し歴史をたどる。					
3 学期	1. 2学期を引き続き学習していく。					
成績評価	実技活動や課題等の実施を評価。また、その完成に至るまでの努力を平常点として加味します。 授業時間に実技・筆記試験を実施します。					
メッセージ	音楽Ⅰを受講した生徒のみ受講できます。内容がより専門的になるので学ぶ意欲のある生徒は大歓迎です。（保育系・音楽系に進路を考えている人は受講して下さい。）					

科目選択用シラバス

教科名	芸術	科目名	美術Ⅱ	系列	年次	単位数
				自由選択	2・3	2
科目の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・平面表現と比較しながら、立体表現の特徴について理解し作品制作に生かしていく。 ・自分の興味関心に応じて、選択課題（絵画・デザイン・立体）を選択し、主体的に制作する。 ・作品を鑑賞することによって、心豊かな生き方の創造にかかわる美術の働きや美術文化などを理解し、作品制作や自己の生き方に生かしていく。 					
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・美術Ⅰの学習で養われた創造的な表現と鑑賞の能力をさらに伸ばし、美術を愛好し美術文化に関心を持ちつつ、個性豊かに意欲的、主体的に表現や鑑賞する能力を身につける。 					
使用教材	教科書 高校美術2（日本文教出版）を使用					
学習計画および学習内容						
1学期	オリエンテーション 立体表現Ⅰ 素材・構造・空間についての理解 立体表現Ⅱ 大型作品制作（グループ制作） 作品鑑賞					
2学期	高校展作品鑑賞レポート作成 ポスター制作（夏期休暇課題） 選択課題Ⅰ（油彩画・絵本・立体造形より1つを選んで制作） 作品鑑賞					
3学期	選択課題Ⅱ（版画・テキスタイルデザイン・立体造形より1つを選んで制作） 作品鑑賞・まとめ					
成績評価	レポート提出 作品提出 意欲・関心・態度					
メッセージ	美術Ⅰを選択した生徒のみが選択できます。 年間2,000円程度の材料費が必要。					

科目選択用シラバス

教科名	芸術	科目名	書道Ⅱ	系列	年次	単位数
				自由選択	2,3	2
科目の概要	書のすべての書体について、古典作品の臨書を中心に学び、書道Ⅰで培った鑑賞と表現の力を更に高め、作品制作に生かせるようにする。 文房四宝や書道史についても学ぶ。					
目標	長い歴史を経て培われ、その時代にふさわしい「美」を展開してきた書。書道史の学習や実習を通して、表現と鑑賞の力を高め、書の文化を継承しようとする心情を養う。					
使用教材	書道Ⅱ（東京書籍）、ペン字テキスト					
学習計画および学習内容						
1学期	篆書（古典作品の臨書）と篆刻 隸書（古典作品の臨書を中心に） 文化祭作品制作					
2学期	草書、行書、楷書（古典作品の臨書を中心に） 漢字・仮名交じりの書 カレンダー制作					
3学期	作品制作（いろいろな大きさの紙を使用して） 文房四宝（筆、墨、紙について）					
成績評価	提出した作品、関心、意欲、態度をもとに総合的に評価する。					
メッセージ	書道Ⅰ選択の生徒のみが選択できます。					

科目選択用シラバス

教科名	芸術	科目名	美術Ⅲ	系列	年次	単位数
				自由選択	3	2
科目の概要	美術Ⅱで学習した内容を発展させ、絵画・デザイン・立体造形の各分野から興味・関心・進路等に応じて選択した課題制作をおこなう。(大作制作中心)					
目標	・美術Ⅱの学習で養われた表現と鑑賞の能力をさらに伸ばし、美術を愛好し美術文化により深い関心を持ちつつ、より意欲的、主体的また計画的に課題に取り組む能力を身につける。					
使用教材	教科書 高校美術3 (日本文教出版)					
学習計画および学習内容						
1学期	絵画・デザイン・立体造形の各分野から選択および鑑賞 絵画 (50号以上)、デザイン (平面の場合B1パネル使用)、立体造形 (大型作品)					
2学期	卒業制作 (絵画・デザイン・立体造形の各分野から選択) 鑑賞					
3学期	記念品作り・鑑賞とまとめ					
成績評価	レポート提出 作品提出 意欲・関心・態度					
メッセージ	美術選択の生徒のみが選択できます。 年間 2,000 円程度の材料費が必要。					

科目シラバス

教科名	外国語	科目名	コミュニケーション英語 I	系 列	年次	単位数
				共通履修	1	4
科目の概要	文法、読解、単語習得					
目標	日常的な話題について、聞いたことや読んだことを理解し、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝える基礎的な能力を養うとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。					
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・ All Aboard! Communication English I (リーディング用テキスト) ・ Atlas (文法用テキスト) ・ マスターノート (文法用テキスト) ・ Data Base 3000 (単語用テキスト) 					
学習計画および学習内容						
1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 動詞周辺の知識の整理 ・ 文法事項を長文の中で理解する ・ 単語力、熟語力を身につける。(1年間を通じて) 					
2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 助動詞、準動詞等の知識の整理 ・ 文法事項を長文の中で理解する 					
3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 比較、仮定法等の知識の整理 ・ 文法事項を長文の中で理解する 					
成績評価	定期考査、提出物、小テスト等					
メッセージ	日常英会話の基礎基本となるものです。。					

科目シラバス

教科名	外国語	科目名	コミュニケーション英語Ⅱ	系 列	年次	単位数
				共通履修	2	2
科目の概要	文法、読解、単語習得					
目標	幅広い話題について、聞いたことや読んだことを理解し、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝える能力を更に伸ばすとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。					
使用教材	教科書 Data Base 3000 (単語用テキスト)					
学習計画および学習内容						
1学期	単語力、熟語力を身につける (1年間を通じて) 文型から準動詞の理解力アップ 文法事項を長文の中で理解する					
2学期	比較、関係詞の理解力アップ 文法事項を長文の中で理解する					
3学期	仮定法、話法などの理解力アップ 文法事項を長文の中で理解する					
成績評価	定期考査、提出物、小テスト等					
メッセージ	日常英会話の基本となるものです。					

科目選択用シラバス

教科名	英語	科目名	リーディング	系 列	年次	単位数
				人文・理数	3	2
科目の概要	推理小説など、英語で書かれた興味深い話を楽しく、数多く読んでいく。 できるだけたくさんのお読み物を速く読んでいく。(速読) 難易度の高い長文読解に対応する。(熟読)					
目標	興味深い内容の英文を通して、情報や書き手の意向を正確に早く読む力を伸ばすとともに、積極的に英語を用いて情報や考えを伝える態度を育成する。					
使用教材	テキスト Power on English Reading (東京書籍)					
学習計画および学習内容						
1 学期	Part1 Prep1～Prep8 フレーズリーディングや代名詞の働き					
2 学期	Part2 Lesson1～Lesson7 原文に近い英語に触れ様々なリーディングスキルを磨く					
3 学期	Part3 Reading1～4 イギリス映画のノベライズ、ドキュメンタリーなど					
成績 評価	定期考査、提出物、小テスト					
メッセ ージ	大学・短大・英語系の専門学校に進学希望者は選択してください。					

科目選択用シラバス

教科名	英語	科目名	生活英語	系 列	年次	単位数
				国際・情報	3	2
科目の概要	A L Tと英語科の教師で授業を行う。 英会話、リスニング、英作文、ペアワークなど。					
目標	英語で人とコミュニケーションがとれるようになること。					
使用教材	テキスト ATLANTIS English Expression I , プリント					
学習計画および学習内容						
1学期	自己紹介、学校生活、食べ物、病気などの内容。					
2学期	旅行、買い物、文化などの内容。					
3学期	英語、インターネット、文化などの内容。					
成績評価	定期考査(リスニングあり)、出席状況、授業態度。					
メッセージ	*国際・情報系列の共通履修科目です。 授業はほぼ英語によるもので、音読演習に引き続き英語での発表を課します。					

科目シラバス

教科名	家庭	科目名	家庭基礎	系 列	年次	単位数
				共通履修	1	2
科目の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・人の一生を生涯発達の視点でとらえ、家族や家庭の在り方、乳幼児と福祉について理解させ、男女が相互に協力して、家族の一員としての役割を築くことの重要性について認識させる。 ・家族の食生活、衣生活に必要な基礎的な知識と技術を習得させ、家族の生活を健康で安全かつ快適に営むことができるようにする。 ・家庭経済や消費生活に関する基礎的な知識を習得させるとともに、現代の消費生活の課題について認識させ、消費者として責任をもって行動するようにする。 					
目標	人の一生と家族・衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。					
使用教材	(教科書) 図説家庭基礎 (実教出版) 学習プリント、実習の記録など					
学習計画および学習内容						
1学期	自分らしい生き方と家族 ・自分を見つめる 食生活をつくる ・「食べる」とは ・栄養と食事 ・食品と調理 ・これからの食生活 ・「三白三黒」を使った料理を考える					
2学期	食物技術検定の4級の受検 保育と子どもの福祉 ・子どもの育つ力 ・子育てと親の役割 ・子どもの育つ環境 ・子どもと親の未来 生涯発達と家族 ・共にいきる ・自分の人生をつくる ・これからの家族と家庭					
3学期	消費行動を考える ・主体的な消費行動 ・消費者の権利と責任 ・資源と環境を考える 衣生活をつくる ・人はなぜ着るのか ・衣服は何からできているか ・基礎縫いの復習と習得					
成績評価	○ 授業・実習の態度、授業プリント、実習記録、自己評価、定期テスト、小テストなどを総合的に評価します。					
メッセージ	○ 自分の生活を見つめ直し、現在・これからの生活をしっかり考え創造し、これからの将来を自らの力で切り開いていきましょう。					

科目選択用シラバス

教科名	家庭	科目名	子どもの 発達と保育	系 列	年次	単位数
				人間・環境	2	2
科目の 概要	乳幼児の発達、乳幼児の生活、保育に重点を置く。また、地域子育て支援センターと連携を計り、年間を通して幼児との交流学习を行い、保育について考える。					
目標	乳幼児の発達の特徴、乳幼児の生活と保育などに関する知識と技術を身につけ、子どもの健全な成長を援助できるようになる。					
使用 教材	(教科書) 子どもの発達と保育 (実教出版) 学習プリント、実習の記録など					
学習計画および学習内容						
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ○ 乳幼児の心身の特徴と生活を学ぶ ○ わくわく教室 (2歳児とのふれあい体験) 第1回～3回 					
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ○ 乳幼児の発育 (被服、離乳食実習など) ○ 親のあり方を考える ○ わくわく教室 第4回～第6回 					
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ○ 乳幼児の保育 (絵本の読み聞かせなど) ○ わくわく教室 第7回、第8回 ○ わくわく教室のまとめ 					
成績 評価	○ 授業・実習の態度・意欲、プリント、作品、実習記録、自己評価、定期考査などを総合的に評価します。					
メッセ ージ	○ 「将来保育士になりたい」と思っている人や「子どもが大好きだ」という人はぜひ受講してください。					

科目選択用シラバス

教科名	家庭	科目名	家庭総合	系 列	年次	単位数
				自由選択	2	2
科目の概要	衣食住についての学習を中心に、実験や体験的な学習から生活に必要な知識や技術を総合的に習得し、生活課題を主体的に解決していく。					
目標	家庭生活の充実向上を主体的に図る能力と実践的な態度を身につける。					
使用教材	(教科書) 新家庭総合2 1 (実教出版) 学習プリント、実習の記録など					
学習計画および学習内容						
1学期	○ 「生活すること」「これからの生活」について実験・体験的な学習を通して家庭生活のあり方や自己の生き方を考える。					
2学期	○ 衣・食生活を中心に生活を科学する実験や学習を通して、豊かで健康的なよりよい生活を追究する。 ○ ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動(課題研究)について課題研究を行う。 ○ 課題研究の発表を行う。					
3学期	○ 生活設計の立案から家庭生活、職業生活のあり方を考える。					
成績評価	○ 授業・実習の態度、プリント、作品、実習記録、自己評価、定期テスト、小テストなどを総合的に評価します。					
メッセージ	○ 家庭科や身の回りの生活をより深く考えてみたい人や家政系の進学を考えている人は是非受講してください。					

科目選択用シラバス

教科名	家庭	科目名	フードデザイン	系列	年次	単位数
				人間・環境	3	2
科目の概要	「満足を得る食事」「食事を楽しむ」という視点を重視し、「食べる」を総合的に捉え計画し、実践していく。また、食育の観点から、健康的な食生活と栄養摂取の関係を理解させる。					
目標	栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどの知識と技術を身につけ、食事を総合的にデザインできるようになる。					
使用教材	(教科書) フードデザイン (実教出版) 学習プリント、検定問題集、実習の記録など					
学習計画および学習内容						
1学期	<ul style="list-style-type: none"> ○ 食物技術検定を受検する。 ○ 調理実習の基礎的知識と態度を身につける。 					
2学期	<ul style="list-style-type: none"> ○ 行事食について調査研究する。 ○ 日本料理・西洋料理・中華料理の基礎知識を学び、調査研究し発表する。 					
3学期	<ul style="list-style-type: none"> ○ 正月料理を考える。 ○ テーブルコーディネートを学び実践する。 					
成績評価	○ 授業・実習の態度、プリント、作品、実習記録、自己評価、小テストなどを総合的に評価します。					
メッセージ	○ 将来、調理師や栄養士など食に関わる就職を希望する人はぜひ受講して下さい。(ただし制限人数 16 名まで)					

科目選択用シラバス

教科名	家庭	科目名	ファッション デザイン	系 列	年次	単位数
				自由選択	3	2
科目の概要	ファッションに関する基礎・基本的な知識や技術を身につけ、ファッションと生活の繋がりについて理解を深める。 また、カラーコーディネートやファッション構成などデザインする力を身につけさせる。					
目標	ファッションに関する基礎・基本的な知識や技術を身につける。 色彩とファッション構成などが与える影響と効果を理解し、デザインできる。					
使用教材	(教科書) ファッションデザイン (実教出版) 学習プリント、実習の記録など					
学習計画および学習内容						
1学期	○ 被服構成の基礎基本について学ぶ					
2学期	○ カラーコーディネートについて理解を深める ○ ファッション構成について実習や演習を行う					
3学期	○ ファッションにかかわるビジネスについて学ぶ					
成績評価	○ 授業・実習の態度、プリント、作品、実習記録、自己評価、小テストなどを総合的に評価します。					
メッセージ	○ 将来、被服に関わる就職を希望する人やコーディネートなどに興味がある人はぜひ受講して下さい。					

科目シラバス

教科名	情報	科目名	社会と情報	系列	年次	単位数
				共通履修	1	2
科目の概要	1 基本的な用語・内容を理解する。 2 OS、ワープロ、表計算、プレゼンテーション、Webブラウザ、メールソフトなど、基本的なソフトウェアに習熟する					
目標	情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解し、情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現するとともに効果的にコミュニケーションを行う能力を養い、情報社会に積極的に参画する態度を育てる。					
使用教材	高等学校 社会と情報（数研出版）					
学習計画および学習内容						
1学期	情報とメディア 1 情報通信技術の発達 2 情報の特徴 3 インターネットでの情報検索 4 メディアとは 情報社会と情報モラル 1 情報社会の問題点 2 情報セキュリティの確保 3 情報社会における法と個人の責任 夏期休業中課題					
2学期	デジタル情報と情報の活用 1 アナログとデジタル 2 コンピュータのしくみ 3 情報のデジタル表現 4 情報の表現と伝達 情報通信ネットワーク 1 コミュニケーション手段の発達 2 インターネットのしくみ 3 インターネットの活用 冬期休業中課題					
3学期	望ましい情報社会の構築 1 情報システムと人間 2 問題解決					
成績評価	教材プリントの提出 作成文書・作品の提出 学期末考査などを総合的に評価する。					
メッセージ	LAN 教室でパソコンを用いた実習を多く取り入れた授業である。					

科目シラバス

教科名	情報	科目名	情報の科学	系列	年次	単位数
				共通履修	2	2
科目の概要	情報社会を支える情報技術の役割や影響を理解するとともに、情報と情報技術を問題の発見と解決に効果的に活用するための科学的な考え方を習得し、情報社会の発展に主体的に寄与する能力を身につける。					
目標	1. コンピュータと情報の処理、情報通信ネットワークのしくみ。 2. 問題解決の基本的な考え方、処理手順の自動化、モデル化とシミュレーション。 3. 情報通信ネットワーク、情報の蓄積・管理とデータベース。 4. 社会の情報化と人間、情報社会の安全と情報技術。					
使用教材	高等学校 社会と情報（数研出版）					
学習計画および学習内容						
1学期	情報とメディア 1 情報通信技術の発達 2 情報の特徴 3 インターネットでの情報検索 4 メディアとは コンピュータとデジタル情報 1 アナログとデジタル 2 コンピュータのしくみ 3 情報のデジタル表現 夏期休業中課題					
2学期	情報通信ネットワーク 1 コミュニケーション手段の発達 2 インターネットのしくみ 3 インターネットの活用 問題解決とコンピュータ 1 問題解決 2 問題の解決と処理手順の自動化 3 データベース 冬期休業中課題					
3学期	情報社会と情報モラル 1 情報社会と問題点 2 情報セキュリティの確保 3 情報社会における法と個人の責任 4 情報システムと人間					
成績評価	教材プリントの提出 作成文書・作品の提出 学期末考査などを総合的に評価する。					
メッセージ	LAN 教室でパソコンを用いた実習を多く取り入れた授業である。					

科目選択用シラバス

教科名	情報	科目名	情報C	系列	年次	単位数
				国際・情報	3	2
科目の概要	身の回りの問題について情報機器を利用して効果的に解決するなど、情報活用の実践力を身につける。					
目標	1. 情報のデジタル化や情報通信ネットワークの特性を理解し、コンピュータを活用する能力を身につける。 2. 情報化の進展が社会に及ぼす影響を理解し、情報社会に主体的に参加する能力を身につける。					
使用教材	新・情報C 豊かなコミュニケーション (日本文教出版)					
学習計画および学習内容						
1学期	表計算による情報の分析 表の作成・編集・加工, 関数, グラフ					
2学期	情報通信ネットワークとコミュニケーション 電子メールの送受信、データの圧縮 情報モラル 情報機器を活用した表現方法 文書のレイアウト, 表作成, 図形の利用, 絵の貼り付け					
3学期	情報の収集と発信 WWWによる情報の収集・検索, Webページの制作 情報化の進展と社会への影響					
成績評価	制作したものの完成度、取り組みの姿勢などで総合的に評価。定期テストを行うこともある。					
メッセージ	① 実習ばかり行うのではなく、基本的な事柄についてはコンピュータを使用しないで教科書やプリントで学習する。 ② 2年次に履修した人は3年次では履修できない。 ③ 科目によっては重複する内容があるので、情報科目ばかり履修するのではなく、他					

	の科目も履修していろいろな分野の学習を行うこと。
--	--------------------------

科目選択用シラバス

教科名	情報	科目名	マルチメディア表現	系列	年次	単位数
				国際・情報	3	2
科目の概要	デジタルカメラやデジタルビデオカメラ，各種ソフトウェアを使用して静止画や動画を制作する。音や音楽についてもデジタル化したものを制作する。					
目標	マルチメディアによる表現活動を通して、「どのような」テーマを、「なにを」目的に、「どのように」伝えるのかを学ぶ。 また，情報モラルについても学習する。					
使用教材	学校で作成した教材プリント等					
学習計画および学習内容						
1学期	サウンドデータの制作 パワーポイントによる映像処理 情報モラル					
2学期	映像データの制作 HPの作成					
3学期	総合実習 これまで学習したことを利用してWebページを制作する。					
成績評価	制作したものの完成度、取り組みの姿勢などで総合的に評価。定期テストを行うこともある。					
メッセージ	実習ばかり行うのではなく，基礎的な事柄についてはコンピュータを使用しないで教科書やプリントで学習する。 科目によっては重複する内容があるので，情報科目ばかり履修するのではなく，他の科目も履修していろいろな分野の学習を行うこと。					

科目シラバス

教科名	農業	科目名	農業と環境	系 列	年次	単位数
				共通履修	1	2
科目の概要	身近な環境に生息する生きもの(動物・植物)の調査を通して、自然の仕組みを体験的に学習する。農業という産業が自然環境の恵みにより成り立っていることを、代表的な作物の栽培実習を通して体験的に理解する。河川、植物の汚染状況を調査するなど、環境汚染の実態を体験的に学習する。					
目標	1 環境の保全、創造と農業生産物の育成について体験的、探究的な学習を通して、環境と農業に関する基礎的な知識と技術を習得させる。 2 環境及び環境学習についての興味・関心を高めるとともに、科学的思考力と問題解決能力、及び発表能力を伸ばし、農業における環境の分野の発展を図る能力と態度を育てる。					
使用教材	農文協 農業と環境					
学習計画および学習内容						
1学期	1 環境学習とは何か 2 栽培植物の育成とその利用 3 学校農業クラブ活動 4 学習の整理					
2学期	1 環境の調査 2 栽培植物の育成とその利用 3 学校農業クラブ活動 4 学習の整理					
3学期	1 環境の調査 2 環境科学の基礎 3 学習の整理					
成績評価	1年間を通して、レポートや発表の内容(態度・言葉遣いを含む)、小テスト、作業効率などを総合的に評価する。					
メッセージ	地球規模から身近な環境まで、幅広い観点で環境について考えられる力を養う。					

科目選択用シラバス

教科名	農業	科目名	グリーンライフ	系 列	年次	単位数
				食・花・交流	2	2
科目の概要	各種農作物の栽培、農産物の加工、自然の動植物観察などの体験学習をしながら、農業や能勢地域の自然の持つ多面的な特色を理解する。					
目標	農村部の特徴を都市部の人にも伝えられるよう、体験を通じて学習させる。					
使用教材	『グリーンライフ』（農文協）					
学習計画および学習内容						
1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・学校周辺の特徴的な自然環境や産業に関する調査 ・農場での栽培体験（ミニ棚田での古代米の田植え、各種作物の管理・収穫・調査他） 					
2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・農場での栽培・収穫・調査・加工体験（古代米の収穫・調整、各種作物の管理・収穫・調査他） 					
3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・農場での栽培体験（各種作物の管理） ・1年間のまとめ 					
成績評価	<ul style="list-style-type: none"> ・記録ノート ・各学期のレポート（学習内容のまとめ、地域の活性化に向けた提案） ・授業への取り組み（関心・意欲・態度） ・各種作物の栽培方法や加工方法が理解できたか 					
メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> ・学校周辺の自然環境や産業などを理解する。 ・能勢高校農場での栽培体験を通して、農場を理解する。 ・実習には、作業に適した服装が必要となる。 					

--	--

科目選択用シラバス

教科名	農業	科目名	生物活用	系 列	年次	単位数
				食・花・交流	3	2
科目の概要	本校の施設（農場）を活用し園芸作物（草花・野菜）と社会動物（イヌなど）に必要な知識と技術を習得させ、園芸と動物を活用したセラピーの特質を理解させるとともに、生活の質の向上や健康の改善を図る能力と態度を育てる。					
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 園芸活動や社会動物を活用した交流活動を行う。 2. 交流活動では園芸作物の栽培や社会動物の訓練を学習し、その技術を通して人に対する交流活動やストレスを解消し心にゆとりを与える方法を表現できる。 3. 園芸作物や社会動物が、生活、福祉、医療や教育の現場で活用されている事例を通して園芸活動や動物との交流が、生活を豊かにしたり、身体や精神の改善に役立っていることを理解する。 					
使用教材	「生物活用」（農文教出版）					
学習計画および学習内容						
1学期	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生物活用とは 2. 園芸作物の栽培と活用 					
2学期	<ol style="list-style-type: none"> 3. 社会動物の飼育と活用 					
3学期	<ol style="list-style-type: none"> 4. 栽培の活用（地域への活動） 					

成績 評価	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・授業への取り組み（関心・意欲・態度） ・自分の中で理解できたか（技能・表現）
メッセ ージ	現代社会での心のゆとりを回復させる方法として園芸活動やイヌとのふれあいが効果的であると言われています。この教科ではそのセラピー効果を学びながら地域の施設との交流を考えています。

科目選択用シラバス

教科 名	農業	科目 名	植物バイオテク ロジー	系 列	年次	単位数
				自由選択	3	2
科目の 概要	組織培養の基本技術を体験しながらバイオテクノロジーに関する学習を進める。					
目 標	1. 無菌操作技術の習得 2. 自然回復技術の一つとしてのバイオテクノロジーの果たす役割を理解する。					
使用 教材	教科書「植物バイオテクノロジー」 農場で栽培される草花や樹木					
学習計画および学習内容						
1 学 期	1. バイオテクノロジーの意義と役割 2. 植物組織培養の基礎 3. 培地の作成と無菌操作 4. 植物の交配 5. 夏咲1年草の無菌播種					
2 学 期	1. バイオテクノロジーと私たちの生活 2. 培地の作成と無菌操作 3. 秋咲き1年草の無菌状態での種まき 4. 培養操作 5. バイオマスエネルギーの利用（きのこ栽培）					

3 学期	1. 培地の作成と無菌操作 2. 無菌状態で育てた植物の植え出し（プランターへの植え付け） 3. 植物バイオテクノロジーの現状と課題
成績 評価	・授業への取り組み（関心・意欲・態度） ・自分の中で理解できたか（技能・表現） ・授業内の実技テスト
メッセ ージ	プリントを綴じるファイルが必要。 大半を農場の実験室で行いますが、屋外で育成している植物の世話や調査も行います。

科目選択用シラバス

教科名	商業	科目名	ビジネス基礎	系 列	年次	単位数
				自由選択	2・3	2
科目の 概要	ビジネスに関する基礎的な知識と技術を身につけ、経済社会の一員としての望ましい心構えを身につけるとともに、ビジネスの諸活動に対応する能力と態度を習得する。					
目標	1. ビジネスに関する基礎的な知識と技術を習得する。 2. 経済社会の一員としての心構えを身につける。 3. ビジネスの諸活動に適切に対応する。					
使用 教材	実教出版 ビジネス基礎 新訂版 プリント等					
学習計画および学習内容						
1 学期	商業を学ぶ目的と学び方 商業の学習分野と職業 ビジネスに対する心構え コミュニケーションの基礎 情報の入手と活用 各種ビジネスマナー					
2 学期	売買取引とビジネス計算の基礎 代金決済 経済の基礎 ビジネスの役割と発展 経済活動と流通 ビジネスの担い手 各種ビジネスマナー					
3 学期	企業の形態と経営組織 資金調達 企業活動と税 雇用 各種ビジネスマナー					

成績 評価	定期考査・宿題・プリント提出状況・出欠等 授業に対する取り組みの姿勢も重視します。
メッセ ージ	<p>礼儀作法や身だしなみ・尊敬語・丁寧語についても指導します。</p> <p>遅刻・宿題の未提出については厳しく判断します。</p> <p>基本的な生活習慣に自信のあることが最低条件です。</p> <p>原価計算・度量衡などの換算も行いますので、基礎的な計算能力、論理的思考力があることが必要条件です。</p> <p>外国人に対するマナーを身につけるため、宗教やタブーに対する学習も行います。定期考査では基礎的英語知識も設問に含みます。</p>

科目選択用シラバス

教科名	商業	科目名	簿記	系 列	年次	単位数
				国際・情報	2・3年	2
科目の 概要	企業の経営活動を帳簿に記録、計算、整理する手段である簿記を学び、企業経営の状態や財政状態を合理的に判断、運営する能力を身に付ける。					
目標	簿記に関する知識と技術を習得させ、その基本的な仕組みについて理解するとともに、適正な会計処理を行う能力と態度を育てる。					
使用 教材	実教出版 新簿記 新訂版 ドリルなど					
学習計画および学習内容						
1 学 期	簿記の概要、資産・負債・純資産と貸借対照表、収益・費用と損益計算書、など					
2 学 期	仕訳、総勘定元帳、試算表、清算表など					
3 学 期	決算、現金・預金、商品売買の取引など					

成績 評価	ドリルなどの実習状況、授業参加態度、定期考査、宿題の提出 など
メッセ ージ	能力として論理的な思考ができる人、細かな金銭管理が得意な人、の受講を期待し ます。目標は日本商工会議所の3級の公開試験受検合格です。授業にまじめに取り 組み、宿題等を確実に提出することが必要不可欠な条件です。 2年次に選択した人は、引き続き3年次生用簿記を選択することを勧奨します。

科目選択用シラバス

教科 名	商業	科 目 名	簿記	系 列	年次	単位数
				国際・情報	3年	2
科目の 概要	企業の経営活動を帳簿に記録、計算、整理する手段である簿記を学び、企業経営の 状態や財政状態を合理的に判断、運営する能力を身に付ける。					
目標	簿記に関する知識と技術を習得させ、その基本的な仕組みについて理解するととも に、適正な会計処理を行う能力と態度を育てる。 日本商工会議所簿記検定3級合格をめざす。					
使用 教材	実教出版 新簿記 東京法令出版 全商 簿記実務検定対策問題集 合格ガイド 3級					
学習計画および学習内容						
1 学 期	手形の取引・有価証券の取引・固定資産の取引・個人企業の資本と税金・営業費の取引・					
2 学 期	決算整理、財務諸表の作成・特殊な商品売買の取引・特殊な手形の取引・仕訳帳の分割・本支店会計					
3 学 期	検定対策					

成績 評価	ドリルなどの実習状況、授業参加態度、定期考査、宿題の提出 など
メッセ ージ	2年次に簿記を履修した人だけが継続的に学ぶ科目です。目標は日本商工会議所の 3級の公開試験受検合格です。授業に欠かさずまじめに取り組み、宿題等を確実に 提出することが必要不可欠な条件です。

科目選択用シラバス

教科 科名	福祉	科 目 名	社会福祉基礎	系 列	年次	単位数
				人間・環境	2・3	2
科目の 概要	社会福祉に関する基本的な知識をみにつける科目です。講義の合間に、能勢町福祉部、社会福祉協議会、保育所、老人ホームなどに行って実習を行います。					
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉に関する知識を習得する。 ・ 社会福祉に必要な福祉マインドをみにつける。 					
使用 教材	「社会福祉基礎」(実教出版)					
学習計画および学習内容						
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉の理念 ・ 要約筆記の基礎知識と実習 					
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公的扶助の現状と課題 ・ 児童家庭福祉の現状と課題 ・ 高齢者福祉の現状と課題 ・ 看護・介護実習 					

3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者福祉の現状と課題 ・ 地域福祉の現状と課題 ・ 実習
成績 評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期考査、小テスト ・ レポートや課題の提出状況 ・ 実習態度と実習レポート
メッセ ージ	<p>将来、福祉に関する進路を考えている生徒を対象にした科目です。実習もありますが、まずその前に、充分時間を取って講義をおこない、基本的な知識を身につけます。2時間連続の授業です。実習費として1000円必要です。</p>